

Aomori City Namioka Hospital

青森市立浪岡病院

ヘルステックを核とした新たな地域医療のスタート



ごあいさつ



青森市長

小野寺 晃彦

青森市立浪岡病院の開院に当たり、御挨拶を申し上げます。新しく生まれ変わる浪岡病院は、病床数が35床、利用者に優しいバリアフリーな館内、高齢者に配慮した車イス対応トイレやオストメイト対応トイレの設置、さらに、待合室には、酸素用アウトレットや非常用電源を設置するなど、災害時にも病院機能が維持できる施設となっております。

医療機能につきましては、現行の診療科を維持したうえで、救急告示病院としての役割を担うとともに、在宅医療サービスの提供に注力していくことで、浪岡地区の地域包括ケアシステムの中核としての役割を果たしてまいります。

さらに、「ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト」の拠点として、「あおりヘルステックセンター」を病院内に設置し、在宅の患者さんや高齢者が安心して生活できる仕組みを構築し、市民の健康寿命の延伸を目指してまいります。

今後とも、皆様の一層の御支援、御協力をお願い申し上げます。



青森市立浪岡病院 院長

高橋 敏之

青森市立浪岡病院の開院に当たり、御挨拶を申し上げます。当院は、地域の皆様の健康を守るために安全な医療の提供に努めることを理念に掲げ、昭和26年から浪岡地域の皆様に医療サービスを提供してまいりましたが、平成30年度から建替事業に着手し、いよいよ令和3年5月31日、新病院が開院する運びとなりました。

新病院は、病床数35床の規模で、診療科は、内科（心臓内科含む）、外科、整形外科、小児科、眼科、耳鼻いんこう科及び精神神経科の7診療科を維持したうえで、これまで通り24時間365日の救急患者の受け入れを行い、訪問診療やオンライン診療も継続してまいります。

今後とも、地域の皆様に信頼され、愛され、そして安心して利用していただける病院となるよう、職員一丸となって医療サービスの充実に努めてまいりますので、皆様の御支援、御協力をお願い申し上げます。

あおりヘルステックセンター

「ヘルステック×モビリティ」で健康寿命延伸

「ヘルステックを核とした健康まちづくりプロジェクト」の中心拠点として、当病院内に「あおりヘルステックセンター」を設置し、「モビリティを活用した予防サービス事業」と「IoTを活用したみまもりサービス事業」を推進していくことにより、市民の健康寿命の延伸、在宅患者等が安心して生活できる仕組みを構築します。



モビリティを活用した予防サービス事業

ヘルステック機器を搭載したヘルステック・モビリティで集会所に向き、ヘルスチェックや保健師による健康相談、管理栄養士による栄養相談を実施。市民の健康意識を高め、健康寿命の延伸を目指します。

IoTを活用したみまもりサービス事業

「みまもりIoT機器」をご利用者のご自宅に設置するほか、みまもり看護師によるみまもりを実施。在来患者さんや高齢者が安心して生活できる仕組みを構築し、ヘルスケア関連の新たな仕事の早出を目指します。

フロアインフォメーション

基本理念

皆様の健康を守るために安全な医療の提供に努めます。

1. 皆様に信頼され、気軽に安心して利用できる診療に努めます。
2. 地域住民の健康管理、疾病の治療、予防に積極的に取り組みます。
3. 保健・医療・介護・福祉との連携・強化を図り、地域の在宅医療に積極的に取り組みます。

構造：鉄筋コンクリート造 一部鉄骨造 [2階建]

●建築面積：4,016.06㎡ ●延床面積：4,023.73㎡ ●1階面積：3,979.83㎡ ●2階面積：43.90㎡



内視鏡室

先端に小型カメラ (CCD) またはレンズを内蔵した太さ 1 cm 程の細長い管を口あるいは肛門より挿入し、食道、胃、十二指腸や大腸の内部を観察し、時には治療を行います。



施設コンセプト

バリアフリーとユニバーサルデザインの考え方により、施設を利用する全ての人に快適な空間を提供及び浪岡地区の気候を配慮した省エネ構造の施設です。



機械浴室

浴槽に専用ストレッチャーが連結された入浴機械で、寝たままの姿勢で入浴が可能です。



CT撮影室

最新型 64 列全身用コンピュータ断層撮影装置を設置しています。検査は、ベッドに寝ているだけで終了します。一回の撮影で同時に複数の輪切り像が得られる最新型ボリューム CT スキャナで、得られた輪切り画像から精密な立体像を作ること可能です。



病室

明るく開放的な病室は、患者様が落ち着いて療養生活をおくれますよう 4 人部屋から特別室までご用意しております。





外来診療のご案内 [診察時間]

内科

月曜日～金曜日、第2・第4土曜日▶8時45分から

外科

月曜日～金曜日▶8時45分から

小児科

月曜日、木曜日▶9時00分から

第2・第4土曜日▶9時00分から

※予防接種(完全予約制)▶月曜日、木曜日、第2・第4土曜日 ※予防接種の予約の受付は平日13時～15時30分まで。また、急患や診察の混雑によりお待ちいただく場合があります。ご了承ください。

精神神経科

金曜日▶14時00分から

※新患は受付していません。

眼科

月曜日▶15時15分から

金曜日▶14時30分から

耳鼻いんこう科

火曜日、金曜日▶13時30分から

第2・第4土曜日▶9時00分から

整形外科

火曜日▶14時30分から

木曜日▶13時30分から

心臓内科

月曜日▶9時00分から

金曜日▶9時00分から

※診察日、診療時間は変更となることがあります。※1・4・7・10月の第3月曜日はペースメーカー専門外来となり、一般の受診はできません。※混雑緩和のため、診察時に次回受診日を指定させていただきます。



アクセスのご案内



オンライン診療のご案内

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、感染の懸念から外来受診を控えたいという患者さんのため、当院では令和2年6月1日からオンラインによる診療を始めました。ご希望される方は下記の内容をご確認のうえ、お申込みください。



診療科

内科・外科

診察時間

月曜日～金曜日▶午後1時30分～午後3時

診療の予約

オンライン診療は完全予約制です。詳細をホームページでご確認の上、電子メールにて予約をお申し込みください。

メールアドレス: namioka_hp_online@city.aomori.aomori.jp

薬の処方

患者さんのかかりつけ調剤薬局に、処方箋をFAXで送信しますので、処方箋期限内(診察日から4日以内)に薬局でお受け取りください。

診療費の支払い

後日、請求書(口座振込依頼書)をお送りいたします。

※請求書の送料及び振込手数料は、患者さんがご負担ください。

オンライン診療に当たり準備するもの

オンライン診療は、スマートフォン、タブレットやパソコン(Webカメラ・マイク・スピーカー)などの情報通信機器によるビデオ通話で、医師が問診、視診及び診断を行うものです。あらかじめ、情報通信機器をご準備いただき、インターネットに接続できる環境が整っているか、ご確認ください。なお、当院では、Skype(スカイプ)及びZoom(ズーム)を利用してビデオ通話を行うこととしております。Skype・Zoomを利用したことのない方やご不明な点がある方は、予約の申し込みの際に、メールにその旨をご記載ください。

※現在、新型コロナウイルス感染症対策として、臨時的・特例的にオンライン診療を受けることができる患者の条件が緩和されております。



訪問診療のご案内

当院では、病気や障がいのため通院困難な患者さんに対して、医師がお住まいの場所(入居施設等)を定期的に訪問し、診療・薬の処方や療養上の相談をお受けいたします。詳しい内容等につきましては地域連携室(☎0172-62-3111)までご相談ください。

青森市立浪岡病院

Aomori City Namioka Hospital

〒038-1311 青森市浪岡大字浪岡字平野180番地

TEL 0172-62-3111 FAX 0172-62-3115

青森市立浪岡病院

検索